



実施結果報告書

夏山フェスタ実行委員会

名 称	第1回 冬山フェスタ
会 期	2020年12月26日（土）10:00～18:00
会 場	ウインクあいち（愛知県産業労働センター）（名古屋市中村区名駅4-4-38）
主 催	夏山フェスタ実行委員会 （全国山の日協議会、中部経済新聞社）
協 賛	中部電力、中日本高速道路、石井スポーツ、好日山荘
特別協力	日本山岳会東海支部、日本山岳ガイド協会
受講料	1講座500円（6限目の公開講座は無料） 展示会場は入場無料



●聴講数 延べ505席
全700席（各講座 定員100席）

講座 一覽



1 10:00~10:50

冬山の気象を学ぶ

～遭難を防ぐ天気と情報の集め方～

ウェザーフロンティア東海
デンソー山岳部所属
山岳防災気象予報士

大矢康裕さん



2 11:10~12:00

冬山基本の登山技術① (準備編)

～計画を立て、装備を整える～

日本山岳ガイド協会認定ガイド
登山ガイドステージⅡ

田中 敦さん



3 12:20~13:10

初めての雪山登山 冬季も楽しむ鈴鹿の山々

日本山岳ガイド協会認定
国際山岳ガイド

増井行照さん



4 13:30~14:20

冬山基本の登山技術② (技術編)

～雪山の登山技術と装備の使い方～

山の日アンバサダー

日本山岳ガイド協会認定 国際山岳ガイド

角谷道弘さん



5 14:40~15:40

につぼん百名山解説者が 語る冬山の魅力

～ポイントを押さえて安全に楽しむ～

編集者、日本山岳会常務理事
山の日アンバサダー

萩原浩司さん



6 16:00~16:50

【日本山岳ガイド協会 公開講座】 冬山に潜む危険を知る

～遭難事故から学ぶ危険予知～

フリーライター

長野県山岳遭難防止アドバイザー

羽根田 治さん



7 17:10~18:00

ウィズコロナ時代 山と自然に親しむ術

山の日アンバサダー

日本山岳ガイド協会認定 国際山岳ガイド・理事
(株)アドベンチャーガイズ代表取締役

近藤謙司さん



冬山フェスタ おもな出展者

好日山荘 / 石井スポーツ / 山梨県・山梨県警察 / 鳥取県観光連盟 /
妙義山周辺観光宣伝協議会 / 日本山岳会東海支部 / 全国山の日協議会 / 大分県 / 山形県 / 日本山岳ガイド協会

まとめ

冬山フェスタは今回が初開催となり、講演中心の小規模なイベントとして開催した。コロナ禍の年末の開催となったため感染予防の観点から、事前予約制とした。直前まで予約、キャンセルを受け付けた結果、冬山に対する意欲の高い来場者が集まり、非常に好評となった。また、当日のキャンセルも少なく、各講座の平均満席率は72%と多くの来場者を迎えることができた。

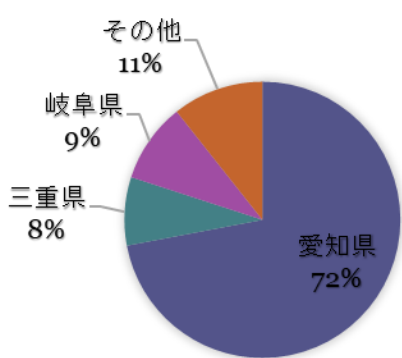
男女比、年齢構成は「夏山フェスタ」と近似していたが、4割の来場者が「夏山フェスタ」来場経験がなく、新規客層を開拓できたことが伺える。夏山フェスタから冬山フェスタへのステップアップ需要だけでなく、新たなターゲット層へアプローチできるイベントであることがわかった。

また、イベントを知ったきっかけの多くが「用品店チラシ配布」、「ネット」となった。ただし、多数を占めたのがいわゆる「クチコミ」であることから、広報については不足感が否めない。

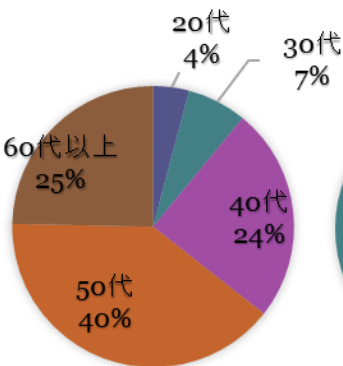
来場者からは「道具の手入れ方法や冬場のテント泊のコツなどを知りたい」「講演時間を長くし、質疑応答が必要」など、意欲に満ちたご要望を頂いている。アンケートによると、メーカー出展については約8割が「必要」と考えており、今後は夏山フェスタ同様「展示会+講演」のイベントとして規模を拡大できそうだ。

来場者アンケート

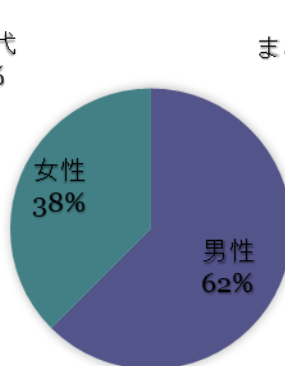
(回答者数72人)



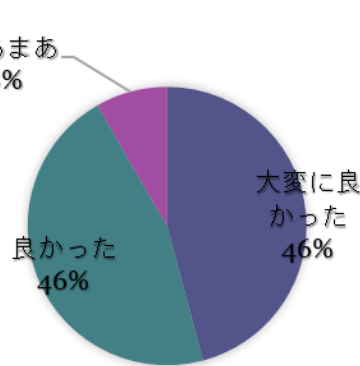
住所



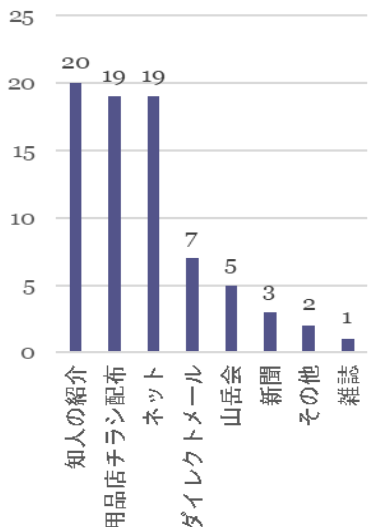
年齢



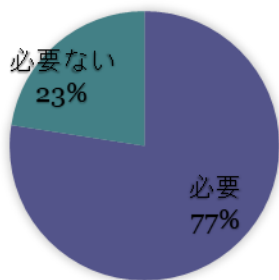
性別



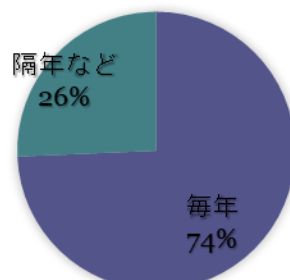
イベントの感想



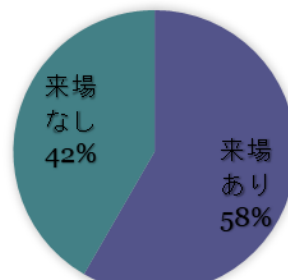
イベントを知ったきっかけ (複数回答)



メーカー出展が必要か?



開催頻度



夏山フェスタ来場経験



多くの参加者で賑わう登山用品コーナー



日本山岳会による相談コーナーも人であふれた



多くの登山愛好者らでにぎわう会場



盛況な冬山講座会場



サイン会でファンと触れ合う萩原さん



冬山写真のコーナーも人気